

「修了生の今」

○造形デザイン科 平成27年3月修了生（20期生）

氏名 青野 俊樹 さん

企業名 株式会社 中橋建装



Q 会社ではどのような仕事を担当しているのですか。 やりがい・喜びは
どういうときですか。

A 建具・家具の製作、製作物の取り付け、現場での採寸、配達などです。図面
を見て一から製作した物を取り付けに行き、上手く納まったときはやりがい
を感じます。

Q 今の会社に入るきっかけは何ですか。

A インターンシップでお世話になったとき、みんなが生き生きとしていて、
先輩達ともコミュニケーションのとりやすい職場だと思いました。また、先輩
達の知識と技術は本物なので、学べることはたくさんあります。

Q 今後、どのような仕事に取り組みたいと考えていますか。

A 難しいものを作れるようになることです。例えば、改修工事の場合は元からある建物に合わせて物
を作りますが、年数がたつと壁が狂っていたり、床があがっていたりと、そこは経験を積み、臨機応
変に対応できるようになりたいです。

Q 将来の夢は何ですか。

A 将来、自分の戸建ての家を持ったときに、中の建具や家具など自分で作って据
え付けまで行いたいと思っています。

Q 技專に入るきっかけは何ですか。木工関係に進もうと思ったのはなぜですか。

A 物を作るのが好きで、父親が大工だったので、大工も格好いいと思っていまし
ましたが、技專のオープンキャンパスに出かけた時、家具とかをデザインするのも
格好いいなと思い、造形デザイン科を選び勉強してみたいと思いました。



店舗陳列台

Q 学院の2年間はどうか。

A 最初は分からない知識や技術で大変だと思いましたが、形になる物を作ると心に燃えるものがあり、
面白みが出てきました。2年目に入ると色々やりたいことや出来ることが多くなり、自分の能力が
向上していることを実感でき、有意義な2年間でした。

Q 後輩に向けて一言お願いします。



ブティック陳列台

A 学院では家具中心の訓練ですが、北見の業界は建具関係の仕事が多いです。
ただどちらも木工の基礎となるのは間違いないので、今やっていることをし
っかり身につけないと、後々後悔すると思っています。また、造形デザイン科
は自分で考えたことを形にすることができ、上手く出来たときの達成感、充実
感を味わうことができる科目だと思います。